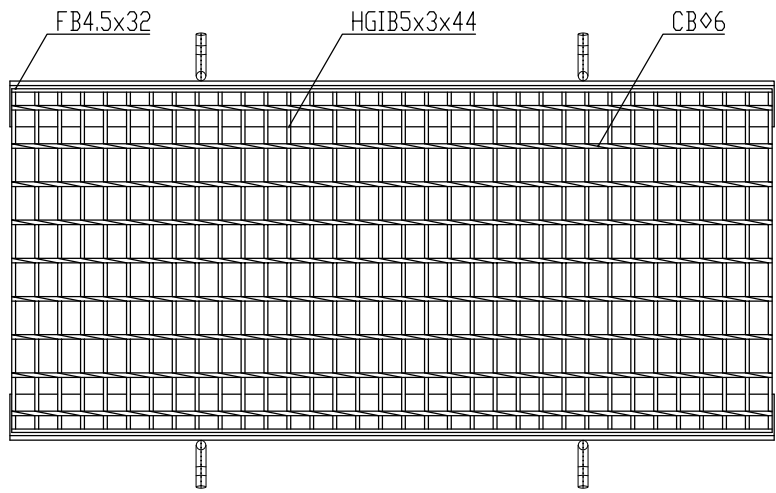
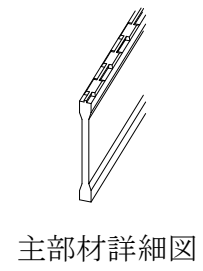
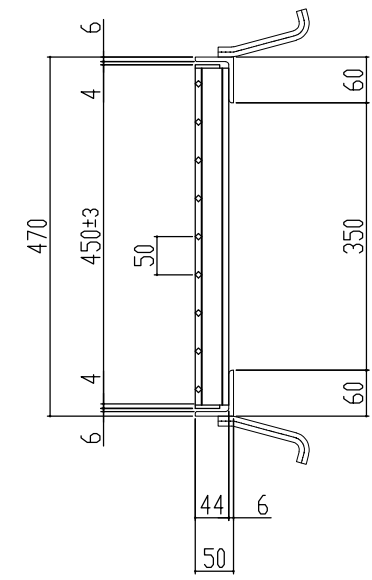
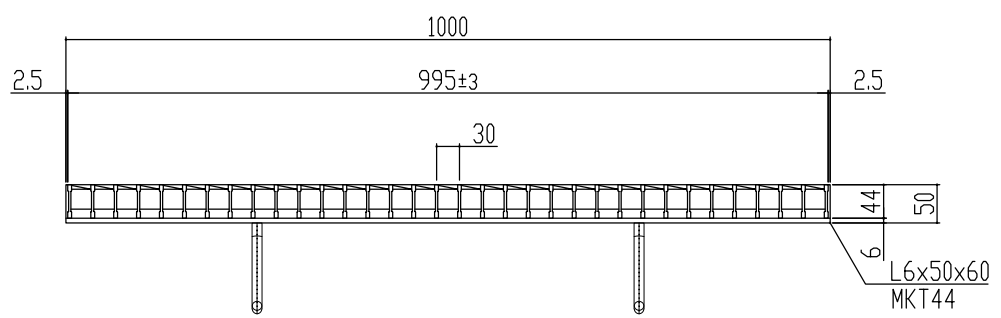




車両進行方向(側溝)



本体重量	24.7kg
受枠重量	10.2kg
合計重量	34.9kg

表面処理 本体は熔融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)
受枠は錆止め黒塗装仕上げ

訂正年月日	訂正番	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	承認印	検印	製図	図面名称 一般側溝用(ハイテン)グレーチング 溝幅350用 並目 ノンスリップ T-20 LNM445-3.5	図番 MKG-L-016
標準製作図面						平元	山口	松本		
試作図面										
特注図面						材質	数量	縮尺		
検討図面						主部材SS540				

グレーチング強度計算書



1 仕 様	品 名	LNM445-3.5
	製品寸法	450x995x44
	主部材	I - 5 × 3 × 44
	断面係数	Z = 1.481 cm ³

2 設 計 条 件	荷重条件	T-20	支点間距離	L = 350
	後輪一輪荷重	P = 80000 N	衝撃係数	i = 0
	許容応力	$\sigma_b = 320$ N/mm ²	車両進行方向	主部材に対し、縦断
	主部材ピッチ	O = 30 mm		
	接地面積	a mm × b mm = 200 mm × 500 mm		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。			
	$\omega = \text{後輪1車荷重} \times (1 + \text{衝撃係数}) \times \text{ピッチ} / \text{接地面積}$ より			
	$\omega = 80000 \times (1 + 0) \times 30 / 100000$			
	$\omega = 24.00$ (N/mm)			
	2. ベアリングバーの最大曲げモーメント: M (N・mm)を求める。			
	$M = \omega \times L \times L / 8$ より			
	M = 367500			
	M = 367,500 (N・mm)			
	3. 曲げ応力度: σ_b (N/mm ²) を求める。			
	$\sigma_b = M / Z$ より			
4 総 括	$\sigma_b = 367,500.0 / 1481.000$			
	$\sigma_b = 248.14$ (N/mm ²)			
	従って、許容応力 $\sigma_b = 320$ (N/mm ²) に対し、			
	<u>248.14 (N/mm²) $\leq$ 320 (N/mm²)</u>			

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
-------------	--